

境港市新型コロナウイルス感染症対策本部長

境港市長 伊達 憲太郎 様

# 要 請 書

令和3年1月27日

境港市議会議長 森岡 俊夫

令和3年1月27日

境港市新型コロナウイルス感染症対策本部長

境港市長 伊達 憲太郎 様

境港市議会議長 森岡 俊夫

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する要請（第4回）

我が国における新型コロナウイルス感染症は、五大都市圏を中心に感染拡大し、一時は収束傾向が見られたものの、現在、11都府県を対象に国による緊急事態宣言が再び発出されている。このような長期化するコロナ禍にあっては、市民生活には大きな負荷や制限が課せられ、経済活動への影響は観光業や飲食業に留まらず、負の波及が市内全域に及んでいる。

こうした第3波と称される現在の状況下においては、感染は数的にも地域的にも地方を含め広く全国に拡大し、境港市においても鳥取県内では飲食店における初のクラスターが発生するなど、市民生活は感染と隣り合わせの状況となっている。

境港市議会では、3度にわたり主に経済対策を主とした市長要請を行ってきたが、近隣自治体も含め感染者は繰り返し発生している状況にある。また、鳥取県では感染が拡大し警戒が必要な都道府県を「感染警戒地域」として独自に指定しているが、年度が変わる時期には、こうした地域を含め転勤等に伴う人の移動が生じ、市役所等でも窓口が込み合うことは容易に推測される。

水産業を基幹産業とする本市にとって、仮に市内で感染拡大をすることがあれば、経済に更なる大きな打撃を加えることとなりかねないことから、この度は、主に感染予防の徹底について別紙のとおり要請する。

( 別紙 )

## 新型コロナウイルス感染症対策にかかる要請内容

### ① 公共施設における感染予防について

市内企業においても、来客や従業員を対象とした非接触検温器が入口などに設置されている状況がある。人の出入りが多い公共施設、特に市庁舎においては市民や事業所に感染予防を呼び掛けている観点からも、非接触検温器の配置について早急に検討され、市民に範となるような感染予防策を徹底されたい。

また、庁舎に飛沫対策としてビニールシートが各窓口に設置してあるが、シートの横幅や長さ、安定度など、例えば小柄の人や、イスのない場所で立っての対応など（ビニールシートから外れている）実態として機能していないと思われるケースが見受けられる。十分な効果が得られるものとなるよう検討されたい。

マスクを外す飲食時の感染リスクが高いことは、広く国民に周知がなされている。市職員においても、昼食時等、向かい合ったまま一斉にマスクを外すことがないよう指示徹底されたい。

### ② 新型コロナウイルスワクチンについて

国においては、2月下旬から医療従事者等への接種を、また続いて、高齢者、基礎疾患を有する者等への接種の準備を進めている。国や県と連携し、市民が速やかに接種を受けられるよう準備を進められたい。

### ③ 国における3次補正への対応について

国における3次補正の内容を十分見極め、当該国・県事業に対し迅速性や負担軽減の観点からの上乗せや、地域の特性・実情に見合うような横出し事業の単市施策を検討されたい。